おおたかの森中学校区 地域学校協働本部便り

No.15
令和８年１月吉日
学校支援コーディネーター
清野・大野・清水

「おおたかの森中」「おおたかの森小」「市野谷小」の3校が同じ校区としてつながり、地域の皆さまに見守られながら、子どもたちは安心して学校生活を送っています。私たち学校支援コーディネーターもこれまでの経験を活かし、学校と地域をつなぐ役割を大切にしながら活動しています。後期前半も、多くの地域の方々にサポーターとして関わっていただき、子どもたちの学びや活動を支えていただきました。本号では、10月から1月までの活動の様子をご紹介します。学校や子どもたちの姿を知っていただき、少しでも関心をもっていただけましたら、ぜひ今後の活動にご参加ください。学校支援サポーターは初めての方も大歓迎です。見学のみのご参加も可能ですので、お気軽にお声かけください。地域の皆さまの関わりが、子どもたちの学びを支える力となっています。

活動目的・趣旨
クリック

サポーターご登録
クリック

【問い合わせ】おおたかの森中学校
☎04-7159-7002

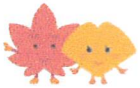
～ おおたかの森小サポート ～

5年生 ミシンサポート/エプロン製作（10.11月）

サポート参加者数　１９名

10月15日～11月12日に、5年生のエプロン製作のサポートを行いました。製作活動では、安全面への配慮をはじめ、ミシンの準備や下糸巻き、難しい工程での声かけなど、サポーターの皆様にきめ細やかに支えていただきました。子どもたちは安心して活動に取り組み、試行錯誤を重ねながら最後までやり遂げることができました。完成したエプロンを手にした子どもたちの表情からは、大きな達成感と成長が感じられました。先生方からも「今年も無事に製作を終えることができました。本当にありがとうございました」と感謝の言葉をいただいています。

1年生 公園たんけん付き添いサポート ～あきさがし～（11月）

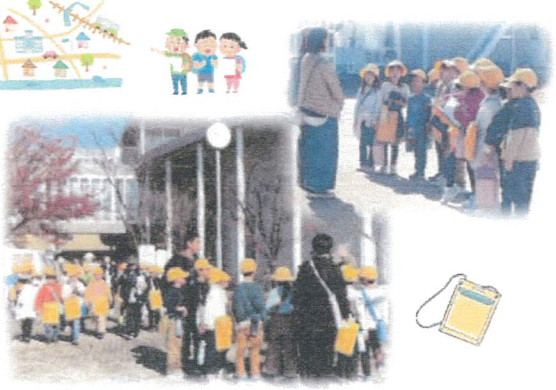


サポート参加者数　１８名

11月18日、1年生の公園探検を実施しました。
付き添いサポートとしてご協力いただいた皆様には、公園までの道のりで交通安全に配慮し、温かく声をかけていただきました。公園では、どんぐりや落ち葉を集めながら季節の移り変わりを感じ、たくさんの「秋」を見つけることができました。アスレチックでも安全に見守っていただき、友達と関わりながら体を動かして遊ぶ姿が見られました。集めた自然物は、今回初めて行われた「ぽかぽか交流会」で、地域の方々と一緒に遊ぶ道具やプレゼント作りに活用しました。工夫を凝らした作品には、来校された地域の方々から感動の声が寄せられました。

2年生 町たんけん付き添いサポート（11月）

サポート参加者数　63名（保護者の皆様含む）



11月26日、2年生の町探検を実施しました。
21か所に分かれて活動するため、多くの保護者の皆様や地域サポーターの方々に、引率や横断歩道での見守りにご協力いただきました。インフルエンザによる学級閉鎖など心配な状況もありましたが、当日の急な変更にも快く対応していただき、無事に実施することができました。子どもたちは地域の良さを知り、安心して学ぶ貴重な時間を過ごすことができました。ご協力いただいた皆様へ、2年生の担任の先生方からも感謝の言葉が寄せられています。

～ おおたかの森中サポート ～

英検二次面接サポート（10月･11月）

サポート参加者数　１６名

今回、英検二次面接サポーターの皆様のご協力をいただき、二つの新しい取り組みを行いました！

① 小学生向け英検二次面接サポートアンケート

小学三年生から英語が必修となり、習い事として英語に親しむ子どもたちも増えてきたことから、おおたかの森小学校の保護者の皆様を対象にアンケートを実施しました。今回は３級以上の受験者がいなかったため、実際のサポートは行いませんでしたが、来年度も引き続きアンケートを実施し、受験者がいる場合にはサポートを行っていきたいと考えています。たくさんの保護者の皆様にご回答いただき、ありがとうございました。

② 事前ガイダンスの実施

10月31日、英検二次面接サポートの前に、事前ガイダンスを行いました。当日は、サポーターの方々が先生役と生徒役に分かれ減点につながる例や、加点につながるポイントを分かりやすく実演してくださいました。また、サポーターの方が作成してくださった資料を配布し、生徒たちは真剣な表情でメモを取りながら話を聞いていました。ガイダンスの後は個別指導に入り、一人ひとりに合ったアドバイスを丁寧にしていただきました。

～ 市野谷小サポート ～

5年生 ミシンサポート/エプロン製作（11月）

サポート参加者数　１３名

11月6・13・20日の3日間、エプロン製作のサポートを行いました。

針交換や糸掛け、ボビントラブル、解決が難しい場面ではサポーター同士で協力し合い、大人も子どもも和気あいあいとした雰囲気の中活動することができました。子どもたちから「困ったらすぐ助けてくれるから嬉しい」「見たことあるママがいるよ」など、安心して頼ることができたとの声が聞かれました。また、「ミシン楽しい！」「家にもミシンがあるからやってみたい！」などの前向きな発言も多く聞かれ、ミシンへの好感が高まったことは、サポーターの皆さまのおかげだと感じています。ご協力ありがとうございました。

5年生 調理実習サポート（12月）

サポート参加者数　８名

12月10・11日の2日間、調理実習のサポートを行いました。

献立は野菜と油揚げの味噌汁と、ガラス鍋での炊飯でした。ガラス鍋での炊飯を通し、子どもたちは「火加減や時間管理が大事だね」「炊飯器の中はこうなってるんだ」と、炊飯の仕組みを五感で学ぶことができました。試食では「苦手なネギが食べられる」「おこげが最高」「大根は厚いと火が通りにくいね」「もっと切りたかった！」などの声が聞かれました。サポーターの皆さまの支えにより、安心して意欲的に取り組み、怪我や火傷もなく実習を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

1年生 昔遊びサポート（12月）

サポート参加者数　３３名

12月5日、1年生の昔遊びサポートを行いました。ひさしぶりの昔遊びに大人も一緒になって盛り上がりました。子どもたちからは「できるようになってうれしい」「また一緒に遊びたい」などの声が聞かれました。地域の方やサポーターの皆さまの温かい関わりにより、昔遊びの楽しさを感じながら意欲的に取り組むことができました。ご協力ありがとうございました。

3年生 書き初めサポート（12･1月）

サポート参加者数　１１名

12月17日と1月14日の2日間、3年生の書き初めサポートを行いました。ダルマ筆や墨池の使用、体育館での書き初めなど、子どもたちにとって初めての体験が多い活動となりました。サポーターの皆さまには、用具の置き方や向き、墨の量の調整、清書に悩む子や用具が不足した子への対応など、一人ひとりに寄り添った丁寧なサポートをしていただきました。全体指導の場面では「うまーい！」と声が上がる場面も。子どもたちは真剣かつ積極的に取り組み、全員が納得のいく一枚を仕上げて提出することができました。ご協力いただいたサポーターの皆さまに心より感謝申し上げます。